

Stage 3 The Birthday Cake(バースデーケーキ)

作・アレックス・レイン

絵・ジョン・スチュアート

お子さんが読むまえに、この本についてお子さんと話しましょう。

- ・表紙と裏表紙を見て、この本に書かれていそうなことをお子さんと話しましょう。
- ・自分の誕生日にいつもすることをお子さんに話してもらいましょう。
- ・だれの誕生日の話だと思うか、お子さんに聞きましょう。

< 読んでいるときに >

自分のスピードで読めばいいよと、お子さんにいってあげましょう。

読みながら単語を指さしてみようと、お子さんに提案してください。

お子さんがつかえたときは、次のようにうながしてお子さんを助けてあげてもいいでしょう:

- ・ことばを声にだしていってごらん。
- ・ここにはどんなことばが合うかな。
- ・絵を見るとわかるよ。

< ひっかかることば >

ここにあるのは、お子さんがこの本を読むときにひっかかりそうなことばです。

some いくつかの

birthday 誕生日

surprise びっくりプレゼント

table テーブル

over ~を越えて

[p. 2]

その日はタイガーの誕生日でした。

[p. 3]

[ハッピーバースデー]

[p. 4]

マックスとアントは、タイガーをびっくりさせたいと思いました。

[p. 5]

ふたりは、ボタンを押しました。

[p. 6]

「わあい！」

ふたりは、テーブルによじのぼりました。

[p. 7]

ふたりは、ポテトチップスの中に飛びこみました。

[p. 8]

ふたりは、ロールパンの上に飛びのりました。

[p. 9]

ふたりは、ゼリーの上に飛びのりました。

[p. 10]

ふたりは、コップを飛びこえました。

[p. 11]

ふたりは、ケーキのなかに着地しました。

[p. 12]

マックスとアントは、ケーキの上で遊びました。

[p. 13]

タイガーが、ケーキをひときれとりました。

[p. 14]

タイガーは、びっくりしました！

「サプライズ！」

*この場合 surprise とは「本人に内緒で不意打ちの」という意味があります。「サプライズ！」とは「びっくりした?!」の意で、驚かしたときに使う表現です。

[p. 15]

マックスとアントは、ボタンを押して……

[p. 16]

みんなでケーキを食べました。

< 読んだあとで >

読んだあとに、この本についてお子さんと話しましょう。

こんな質問を試みましょう：

- ・どうしてマックスとアントは小さくなったんだろう？
- ・ふたりは小さくなって何をしたのかな？
- ・このお話の最後はどうなった？
- ・このお話のどんなところが好き？

この本をまた読んでみようとお子さんにすすめてください。読む自信をそだて、つかえずに読めるようになります。

< 他にすること >

この本のことをくりかえし話題にしましょう。

お子さんと一緒におもしろい形のケーキを焼いてもいいですね。